

## 品質性能試験報告書

試験結果は以下のとおりであることを  
証明する。



財団法人 木材試験センター  
中央試験所長 黒 木 勝  
埼玉県草加市稲荷5丁目21番20号



試験名称	木造建築用接合金物を使用した接合部のせん断試験
依頼者	会社名：株式会社 タナカ住宅資材事業部 所在地：茨城県土浦市大畑702-1
試験体 (依頼者 提出資料)	<p>1. 接合金物 名称：木造建築用大引-土台仕口金物 商品名：大引き受け金物90 用途：大引と土台との接合に使用する金物 寸法：94.6×94.6×42.3mm，厚さ2.3mm（図-3参照） 材質：新日本製鐵製スーパーダイマ（NSDHC K18）</p> <p>2. 接合具（1箇所あたり） 木ねじ：ビスSTB-55，大引側4本，土台側5本使用 材質：SWCH22A（JIS G 3507-2） 表面処理：ジOMETT処理</p> <p>3. 使用軸組 大引：すぎ，90×90mm，土台：すぎ，105×105mm</p> <p>4. 試験体数 7体（うち1体は予備試験体） 参照：図-1～図-3（試験体の形状・寸法）</p>
試験方法	木造軸組工法住宅の許容応力度設計（監修：国土交通省住宅局建築指導課・木造住宅振興室，企画編集・発行：財団法人日本住宅・木材技術センター）の2章「木造軸組工法住宅の各部要素の試験方法と評価方法」に従って行った。その詳細を表-1に示す。
試験結果	<p><b>短期基準せん断耐力(P<sub>0s</sub>)：11.2kN</b>    耐力算定基礎資料：表-2 荷重-変位曲線：図-4及び図-5 破壊状況：写真-1～写真-6</p>
試験期間	平成21年2月9日 ～ 10日
担当者	<p>構造グループ    試験監督者    川    上            修                          試験責任者    室    星    啓    和                          試験実施者    小    山    博    由</p>
試験場所	中央試験所